

国立市コミュニティワゴン試行運行～今後の進め方について(案)

(1) 今後のスケジュールについて

①平成 27 年 8～9 月頃

- ・矢川・東ルート見直し実施（ルート・ダイヤともに合意済）。なお、矢川東ルートの停留所追加については平成 27 年 4 月 16 日から実施済

②H27 年 9 月まで

- ・H28 年度（試行運行最終年度）に実施する内容を確定（来年度予算確保との兼ね合い）

③H28 年 1 月頃

- ・平成 28 年 3 月までの予測をもとに H27 年度評価の実施

④H29 年度以降（試行運行終了後）に実施する内容について

- ・平成 27 年度中に基本的な方針を確定し、平成 28 年度に実施計画・予算化を目指す

(2) 谷保ルートの進め方について

①ニーズの把握など

- ・ニーズの把握や地元の協力を得るため地域住民などとの意見交換を進める。

②走行可能な道路から考えたルート

- ・一方、現状の道路状況を前提に 30 分間隔(←現在の試行運行から 60 分間隔では不便とのことなので)で運行できるルートを検討しておく必要がある(もしこのルートが地元要望と合致しない場合は道路整備の進捗を考慮する⇔ニーズに合わない運行はしない(泉ルートの反省))。

③今後の進め方

- ・今後は、泉ルートの見直しのなかで谷保ルート試行運行(短期間)を何通りか取り込んでいき、状況を見ながら谷保ルート単独での試行運行を実施していくことも検討。

国立市コミュニティワゴン試行運行「くにっこミニ」 谷保地域で運行できる経路(案)①

基本的な考え方：

- ①現状ではまだ白紙（地元ニーズなどを調査中）
- ②「ハケの坂道を上がらずに停留所に行きたい。」
- ③泉ルートの見直しの中で短期的な試行運行を繰り返す。
- ④本ルートは60分間隔での運行が可能と思われる。
- ⑤三中付近は往復とも経由する。
- ⑥谷保駅周辺→一本松地域は京王バスを利用（聖蹟桜ヶ丘駅行き、府中駅行き）



国立市コミュニティワゴン試行運行「くにっこミニ」 谷保地域で運行できる経路(案)②

基本的な考え方：

- ①現状ではまだ白紙（地元ニーズなどを調査中）
- ②「ハケの坂道を上がらずに停留所に行きたい。」
- ③泉ルートの見直しの中で短期的な試行運行を繰り返す。
- ④本ルートは60分間隔での運行が可能と思われる。
- ⑤三中付近は往復とも経由する。



国立市コミュニティワゴン試行運行「くにっこミニ」 谷保地域で運行できる経路(案)③

基本的な考え方：

- ①現状ではまだ白紙（地元ニーズなどを調査中）
- ②「ハケの坂道を上がらずに停留所に行きたい。」
- ③泉ルートの見直しの中で短期的な試行運行を繰り返す。
- ④本ルートは60分間隔での運行が可能と思われる。
- ⑤谷保駅周辺→一本松地域は京王バス（聖蹟桜ヶ丘行、府中駅行）を利用。



国立市コミュニティワゴン試行運行「くにっこミニ」 谷保地域で運行できる経路(案)④

基本的な考え方：

- ①現状ではまだ白紙（地元ニーズなどを調査中）
- ②「ハケの坂道を上がらずに停留所に行きたい。」
- ③泉ルートの見直しの中で短期的な試行運行を繰り返す。
- ④本ルートは30分間隔での運行が可能と思われる。



(3) コミュニティワゴン以外の利便性向上方策の検討

① 路線バス利用推進策の検討

- ・ 泉団地バス停、国立操車場バス停でのサイクルアンドバスライド社会実験

② 路線バス新規系統の検討

- ・ 甲州街道 谷保駅～矢川駅間
- ・ 日野バイパス 多摩青果市場前～泉団地（都営泉2丁目）、あるいは石田大橋を渡り日野市方面

③ 乗合車両以外の方法の検討

- ・ 三輪電動自転車貸出（シェアサイクル?）